

2018年度 大宮国際動物専門学校 基本情報

(「専門学校における情報提供等への取組に関するガイドライン」に基づく項目と情報)

(1) 学校の概要・目標及び計画

■ 学校の概要

設置者名	学校法人シモソノ学園
学校名	大宮国際動物専門学校
所在地(本部)	〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町2-289-2
連絡先	電話 048-648-8400 FAX 048-648-8402
理事長名	下 蘭 恵子
校長名	下 蘭 僚章
設置認可日	2002年(平成14年) 3月29日
学校の沿革	学校案内書・ホームページに記載
学校の特色	学校案内書・ホームページに記載

■ 目標及び計画

教育理念	「心を大切に 感謝の気持ちで自然を思い 人と動物の真の共存共生」
教育方針	「専門性の追求」、「道徳性・人間性の育成」、「動物福祉の実践」
学校運営計画の方針	法令順守のもと、目的・目標・手段を適切に設定し、行動の徹底と検証・改善を目的・目標の実現まで行い続け、学校運営と教育の質の最大化に努める。
学生募集計画の方針	変化し続ける入学対象者の情報の受け方に対応した情報発信を行い続け、来校したOC参加者の不安・不満をなくし、満足度を高める行動を教職員全員で行う。
教育計画の方針	職業実践専門課程等のもと、教育課程編成委員会の活動を通して、教育目的・教育目標・教育課程の最適化と教育の徹底を教職員全員で行う。
就職指導・支援計画の方針	就職希望者と採用希望者の双方にとって最適な就職内定となるよう、適切な就職指導と支援を教職員全員で行う。
概要	学校案内書・ホームページに記載

■ 3つのポリシー

Admission Polisy (アドミッションポリシー)

【 入学に対する受入れ方針や入学者に求める事柄 】

- 本学が求める基礎学力と倫理観を備える者。
- 将来の職業として、動物関連業界に強い関心と熱意のある者。
- 動物愛護と動物福祉の精神に深い理解を持つ者。

Curriculum Policy (カリキュラムポリシー)

【 教育目標に対する、教育課程や教育方法についての基本的な考えを示すもの 】

- 教育目的とする育成人財像を掲げ、教育目標を「専門性の追求、道徳性・人間性の育成、動物福祉の実践」の3つに区分けて明文化し、学生の立場に立ち、適切な教育課程(学内授業・学内外研修・企業連携実習)と教育方法にて教育を行う。
- 卒業後に社会・企業等から高い評価が得られる人財となるよう、専門的な知識力・技術力に加え、適切な人間力・社会人を備えた職業社会人となる教育課程を編成する。
- 学生の知識・技術・多様な能力の質の向上を図るべく、定期的に達成度(学習成果)を図り、検証と改善を踏まえた教育を行う。

Diploma Polisy (ディプロマポリシー)

【 卒業認定や学位授与についての基本的な考えを示すもの 】

- 厳格な成績評価を行い、所定の単位を修得した者に卒業を認定し、専門士を授与する。
- 人と動物の真の共存共生について自分の考えを持つとともに、多様な他者の考えにも理解を示せる者であること。
- 人と動物の真の共存共生に自ら主体的・積極的に取り組むとともに、社会・企業等から高い評価が得られる成果を収める職業社会人であること。
- 人生を生き抜く多様な力と自分と周りの命(人生)を大切にできる心を持ち、心豊かに生きて生きる資質と力を持つ者であること。

(2) 学科

■ 設置学科の概要と受入れ

入学者の受入れ方針	入学者の選考については、募集要項に基づき、各学科の特性に配慮しつつ、各学科の教育に足る資質・能力等を判定して行う。
設置学科の概要	学校案内書・ホームページ(各学科 別紙 様式4等)に記載

(3) 教職員

■ 教職員の概要

教職員の概要	学校案内書・ホームページ(各学科 別紙 様式4等)に記載
--------	------------------------------

(4) キャリア教育・実践的職業教育

■ キャリア教育・実践的職業教育の概要

キャリア教育への取り組み	短期的視点だけでなく、長期的な視点も含めたライフプランの立案と目的・目標を実現するのに必要な能力が身に付けられるように教育を行う。
企業等との実践的職業教育	教育課程編成委員会でのご意見等を利活用し、実地研修等の教育を通して、産学連携で次世代を担う人財育成を行う。
就職支援・指導への取り組み	自分自身のライフプランの立案と採用する側の立場に立った就職活動を実践できるように教育を行うとともに、就職支援を教職員全員で行う。

(5) 様々な教育活動・教育環境

■ 様々な教育活動・教育環境の概要

学校行事への取り組み	教育計画をもとにした学校行事に則り、必要に応じて学生と協同して実施し、学習成果の質の向上と学校生活をより有意義なものとするべく取り組む。
課外活動等の状況	修学中の専門的知識・技術等を活かせるボランティア活動等を通し、学習成果の質の向上と学校生活をより有意義なものとするべく取り組む。

(6) 学生の生活支援

■ 学生の生活支援

学生への対応	クラス担任とその他の教職員とで連携を取りながら相手の立場に立った支援を行うとともに、必要に応じて臨床心理士と協同して学生支援を行う。
--------	--

(7) 学生納付金・就学支援

■ 学生納付金・就学支援

学生納付金	学校案内書・ホームページに記載
就学支援	公的な支援に加え、学校独自の就学支援を整備し、就学が困難な学生にも学校として支援を行っている。

(8) 学校の財務

■ 2017年度(平成29年度) 資金収支計算書

(単位 円)

収入の部		支出の部	
区分	金額	区分	金額
学生生徒等納付金収入	1,074,605,000	人件費支出	577,158,566
手数料収入	12,469,700	教育研究経費支出	146,966,058
補助金収入	1,365,000	管理経費支出	231,990,844
資産売却収入	10,000	施設関係支出	5,617,080
事業収入	32,740,630	設備関係支出	40,845,349
受取利息等収入	26,056	借入金等返済支出	30,000,000
雑収入	42,370,548	借入金等利息支出	3,769,310
借入金収入	0	資産運用支出	62,341,590
前受金収入	539,111,434	その他の支出	1,212,991,952
その他の収入	1,133,902,934	資金支出調整勘定	△ 49,767,371
資金収入調整勘定	△ 524,760,839	次年度繰越支払資金	2,013,031,503
前年度繰越支払資金	1,963,104,418		
収入の部 合計	4,274,944,881	支出の部 合計	4,274,944,881

■ 2017年度(平成29年度) 事業活動収支計算書

(単位 円)

教育活動収支	
事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	1,074,605,000
手数料	12,469,700
経常費等補助金	1,165,000
事業収入	32,740,630
雑収入	35,417,420
教育活動収入 計	1,156,397,750
事業活動支出の部	
人件費	607,158,566
教育研究経費	217,680,243
管理経費	243,445,875
徴収不能額等	0
教育活動支出 計	1,068,284,684
教育活動収支差額	88,113,066
教育活動外収支	
事業活動外収入の部	
受取利息等収入	26,056
その他の教育活動外収入	0
教育活動外収入 計	26,056
事業活動外支出の部	
借入金等利息	3,769,310
その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出 計	3,769,310
教育活動外収支差額	△ 3,743,254
経常収支差額	84,369,812
特別収支	
事業活動収入の部	
資産売却差額	9,999
その他の特別収入	3,753,128
教育活動外収入 計	3,763,127
事業活動支出の部	
資産処分差額	4,254,624
その他の特別支出	0
教育活動外支出 計	4,254,624
特別収支差額	△ 32,908,503
基本金組入前当年度収支差額	117,278,315
基本金組入額合計	△ 82,618,889
当年度収支差額	34,659,426
前年度繰越収支差額	240,160,556
基本金取崩額	40,040,955
翌年度繰越収支差額	314,860,937

■ 2017年度(平成29年度)貸借対照表

(単位 円)

資産の部		負債の部	
固定資産	4,089,897,993	固定負債	299,748,351
有形固定資産	3,308,705,273	長期借入金	175,000,000
土地	1,714,488,567	引当金等	109,812,000
建物	1,470,199,241	その他	14,936,351
構築物	1,376,131	流動負債	1,184,860,210
その他	182,641,334	前受金	539,111,434
その他の固定資産	721,192,720	その他	645,748,776
流動資産	2,046,184,093		
資産の部 合計	6,136,082,086	負債の部 合計	1,484,608,561
		基本金の部	
		基本金	4,336,612,588
		第1号 基本金	4,252,678,548
		第4号 基本金	83,934,040
		基本金の部 合計	4,336,612,588
		繰越収支差額の部	
		翌年度繰越収支差額	314,860,937
		繰越収支差額の部 合計	314,860,937
		負債・基本金・繰越収支差額の合計	6,136,082,086

(9) 学校評価

■ 学校評価

自己点検・評価	学校案内書・ホームページに記載
学校関係者評価	学校案内書・ホームページに記載

(10) その他

■ 学校運営に関するその他の情報

その他の情報	ホームページに記載
--------	-----------